

# 震災とKIITO

【連載企画】  
神戸ぐらしはじめました。  
〇〇さんの神戸めし：西田博至  
世界のデザイン都市ガイド[バーレーン・ムハッラク]



## 震災とKIITO

いつまでもずっと  
やり続けなければ  
いけないこと。



阪神・淡路大震災30年の節目となる本年、神戸では数多くの記念事業が行われています。KIITOでも2012年の開館以前から、震災や防災にまつわる様々なプロジェクトや防災プログラムなどを展開してきました。その活動のいくつかを振り返るとともに、これからのことを見据えた話をセンター長の永田宏和さんに聞きました。

### 永田宏和

1968年兵庫県生まれ。KIITO開館時に副センター長に就任。2021年よりセンター長を務める。2006年に設立したNPO法人プラス・アーツの代表として、様々な防災プロジェクトの企画、運営も行っている。

## 神戸ぐらしはじめました。

22人目

根岸浩章さん  
(フリーランス/神戸大学大学院)



神戸歴:3年8ヶ月(取材時点)  
実家のある和歌山を出て、大阪、神戸、サマオ、島根で暮らして、2024年4月に7年ぶりに神戸へ戻ってきた。現在は大学院に通い文化人類学を学びながらフリーランスで教育関係の仕事に従事。そんな根岸さんのお気に入りの場所「灘温泉」のある水道筋商店街で取材をさせてもらいました。

神戸への移住、最近増えているそうです。神戸に越して間もないあの人に、気になる質問をぶつけてみました。

### Q.2度目の神戸生活、いかがですか？

神戸は「ちょうどよさそうな街」だと思って来ましたが、その感覚は今も変わらないですね。自然との距離感、海と山が一度に楽しめるところがいいと感じています。神戸で好きな場所は「水道筋商店街」と「灘温泉」。おばあちゃん達がおしゃべりしているのを見かけたり、銭湯を目的にいるんな人が出入りしているのが面白くて。神戸市内の商店街を全部見比べて、水道筋が一番面白いと言ってゲストハウスの運営を始めた知人もいます。地元

にも商店街はありましたが、神戸に来てから商店街の面白さに気づきました。「灘温泉」には温泉と源泉があって、アツアツの温泉とぬるめの源泉を行ったり来たりするのがお気に入りの過ごし方です。最近では研究室と自宅の行き来が多いですが、神戸の人に興味があるのでもっといろんな場所に足を運んでみたいです。



イラスト:真藤愛

### 西田博至さんの神戸めし

味香園の「牛肉湯麺」



みなと元町駅から徒歩3分ほど、元町商店街のそばにある「味香園」の店内はどこか懐かしい雰囲気。20年前に奥様が連れてきてくれたことをきっかけに、仕事終わりに待ち合わせてよく来ていたそう。西田さんの食の好みは保守的のことで、一度食べて美味しかったものは何度もオーダーし、気に入ったお店には何度も足を運ぶ。そんな西田さんにとっての「味香園」は安心の味。牛肉湯麺(牛肉の汁をそば)に加え、ピータン、揚げワタタンも頼むのがお決まり。「それでもメニューは毎回すべて目を通すんです。いつも通りで、とは言わない」。メニューを眺める西田さんの様子からもお店への信頼が感じられた。

味香園  
神戸市中央区元町通4-1-10 光明ビル2F

### 22. 西田博至さん (神戸市立三宮図書館 館長)



2022年春から神戸市立三宮図書館の館長として着任。甲南大学人間科学研究所客員特別研究員も務める。

### 5問でわかる世界のデザイン都市ガイド

デザイン都市って何? 世界の「デザイン都市」担当者に共通の質問を投げかけて解きほぐします。第29回はヘルシャ湾に浮かぶ島国、バーレーンの北東に位置する真珠と妻のまち、ムハッラクから。

Q1「ここぞデザイン都市!」というスポット / Q2ムハッラクのまちを舞台にした作品のおススメ / Q3最近、一番驚いたこと / Q4ハマっていること / Q5デザインをひと言葉でいえば

### No.29 バーレーン・ムハッラク | Muharraq

- 現在は真珠博物館となっているスィヤディ・マジリスです。マジリスとは集會場でゲストを迎え、ビジネスや社交を行う場所です。真珠商であるスィヤディ家によって1920年代に建設されたこの建物は、ステンドグラスから彫刻にいたる精巧なデザインで珠玉の建築とみなされています。
- 1971年のディズニー映画『Hamad and the Pirates (ハマドと海賊)』。真珠ダイバーのハマドが海賊から財宝を取り戻す本作は、バーレーンで撮影されました。
- バーレーン文化・古代遺跡跡によるストリート・フェスティバル「ムハッラク・ナイト」は、公共空間のデザインが多くの人を惹きつけることを証明しました。
- バーレーンの天然真珠の美しさを世界で紹介する書籍の制作に取り組んでいます。小さな真珠が、どのように暮らしや家族、経済、美、権力などの源になりうるのか。私も真珠商の家系であるため、これは個人的な物語でもあります。
- とても難しい質問ですね! 人生、アート、システム、プラン、喜び、そして夢…。デザインとは、創造し、課題を解決し、世界をより良くしたいという自然と人間の欲求の表現だと思います。

### 🔍 答えてくれた人

#### Haya Al Sadaさん

バーレーン文化・古代遺跡跡で15年以上文化芸術分野に携わり、最近バーレーン博物館局長に任命されました。大規模な公共文化事業やフェスティバルのプロジェクト創造、管理、運営を担っています。



## KIITO NEWSLETTER VOL.042

2025年3月発行

「KIITO NEWSLETTER」は、デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) が年4回発行する情報誌です。センターのコンセプトである+クリエイティブな活動を発信していきます。

発行: デザイン・クリエイティブセンター神戸  
編集: 竹内厚、KIITO出版部  
デザイン: 大槻智央(ミヤク)  
発行: デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)  
〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4  
TEL: 078-325-2235  
E-mail: info@kiito.jp  
開館時間: 9:00-21:00  
休館日: 月曜日(祝日、振替休日の場合はその翌日) 年末年始12/29-1/3  
https://kiito.jp/

## KIITO:

ACCESS  
阪急・阪神神戸三宮駅、JR三ノ宮駅より  
フラワーロードを南へ徒歩20分  
神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅より徒歩10分  
ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分  
運路バス[Port Loop]KIITO前下車すぐ

CONTACT  
デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)  
〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4  
TEL: 078-325-2235  
E-mail: info@kiito.jp  
開館時間: 9:00-21:00  
休館日: 月曜日(祝日、振替休日の場合はその翌日) 年末年始12/29-1/3  
https://kiito.jp/



